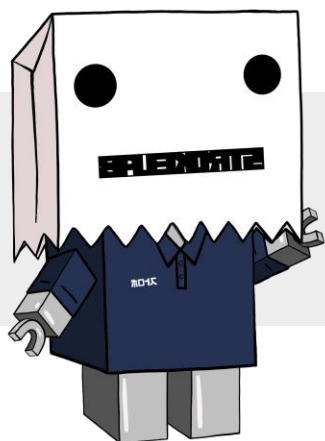




症例を通じた上肢機能回復の学び

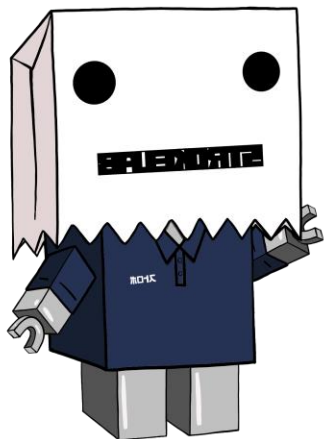
-評価と治療アイディアを結び付けていく-

本日の学習目標！

動作分析 から

起きている現象のつながり を

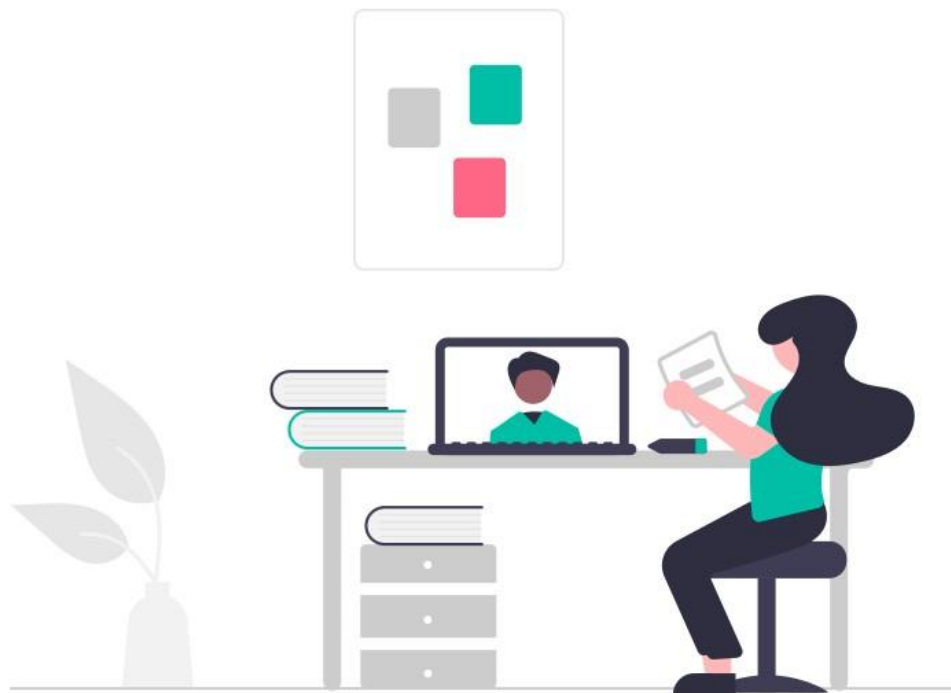
考えられるようになる！



チャットでのコメントも
お待ちしております！

リハビリの必要性は？

- ✓ リーチ全体を通して、脳卒中患者は健常者が自動的に行う動きに対して意識的な思考になる場合があります。
- ✓ 動きの各段階の特徴を理解したうえで、上肢の誘導や握り・構えを調整することが必要になるかもしれません。
- ✓ さらに、回復とリハビリテーションはこれらに大きな影響を与えることができ、療法士との訓練を続けることで以前の運動機能の一部または多くを回復することが期待できます。



「ペットボトルへのリーチ動作」を再確認！

- ✓ **意識を向ける**：患者はボトルを見てそれを取ろうと決意します。ボトルが真正面でない場合、身体の重心を移動してボトルに近づきます。これには足を動かす、腰を曲げる、または車椅子を使っている場合はその位置を調整することが含まれます。
- ✓ **腕の動き**：影響を受けていない側の腕は容易に動きますが、影響を受けている側を使用している場合は、より集中して動かす必要があります。腕を動かそうとする決意と腕が実際に動くまでの間に、特に影響を受けている側を使用している場合は遅延があるかもしれません。腕は滑らかな弧を描くのではなく、より硬直的または不規則に動くことがあります。
- ✓ **手と指の動き**：手がボトルに近づくにつれて、指はそれをつかむ準備をします。これには、指を伸ばしてから、ボトルを掴むために指を曲げることが含まれます。脳卒中の患者は、特に影響を受けた側を使用している場合、指を完全に伸ばすことや曲げることが難しいことがあります。
- ✓ **ボトルを掴む**：患者は指をボトルの周りに巻き付けようとします。手や指の強さや協調性に応じて、全体の手の握りを使うか、特定の指により依存することがあります。
- ✓ **ボトルを持ち上げる**：ボトルを掴んだら、患者はそれを持ち上げようとします。これには、前腕や腕の筋肉の強さが必要です。ボトルが満杯または重い場合、他の手でサポートが必要になるか、最初から両手を使用する必要があるかもしれません。

手の治療に大切なことは？

- ✓ **Good alignment**

良いアライメント

- ✓ **Muscle length**

筋の長さ

- ✓ **Low tension in the extrinsic musculature of the arm**

腕の外在筋の低張力

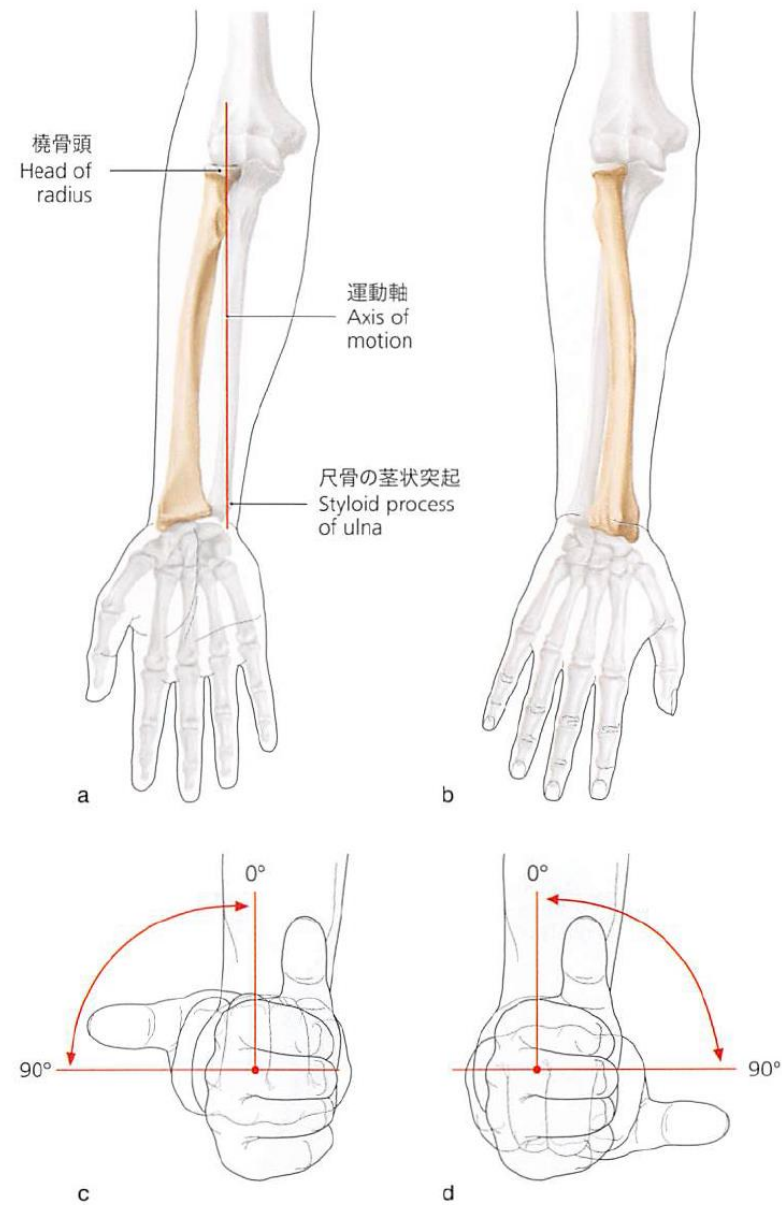
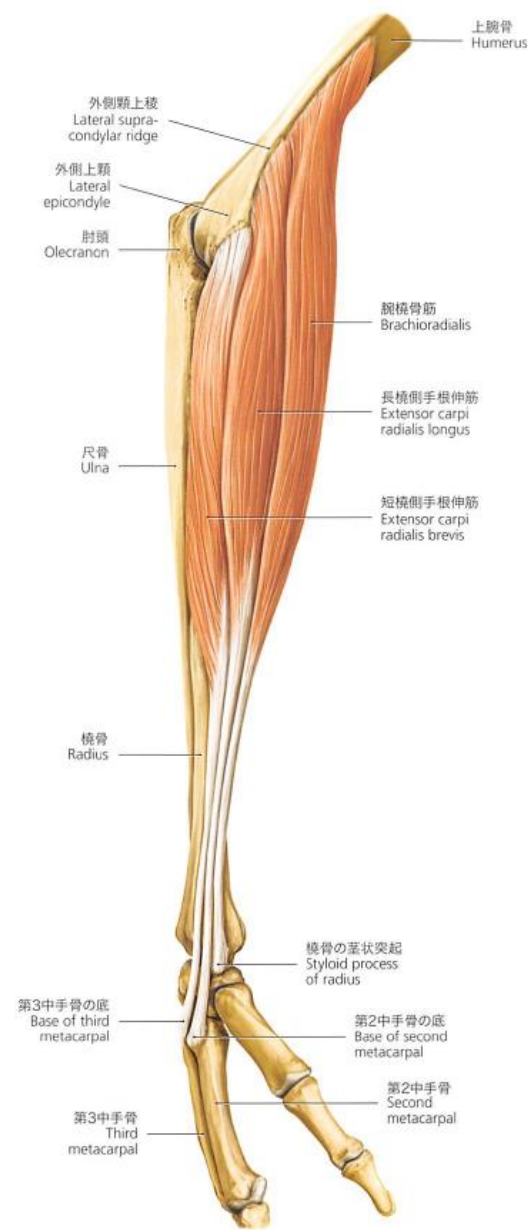
- ✓ **Specific and strong stretch to the intrinsic musculature of the hand**

手の内在筋へのはっきりと強いストレッチ

- ✓ **Reduced Vision on the hand vision orientated to the object**

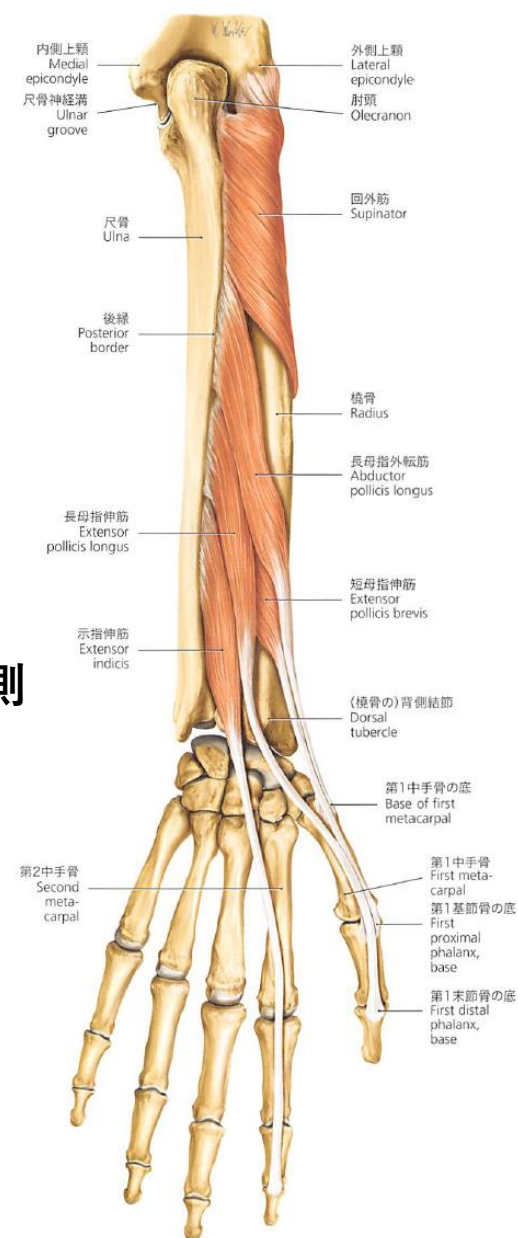
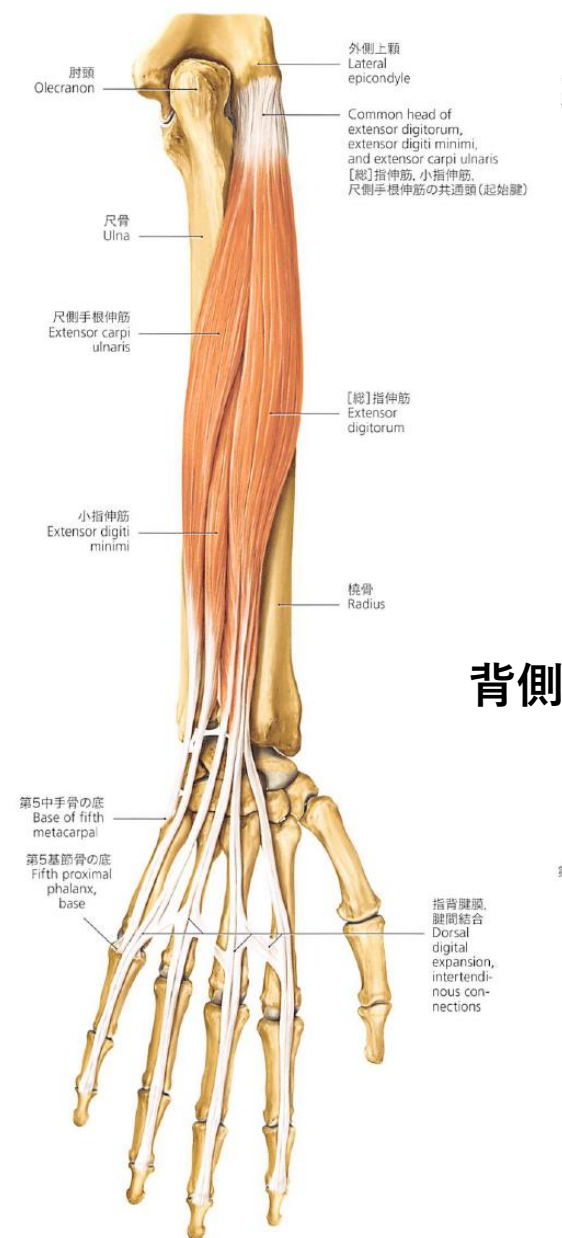
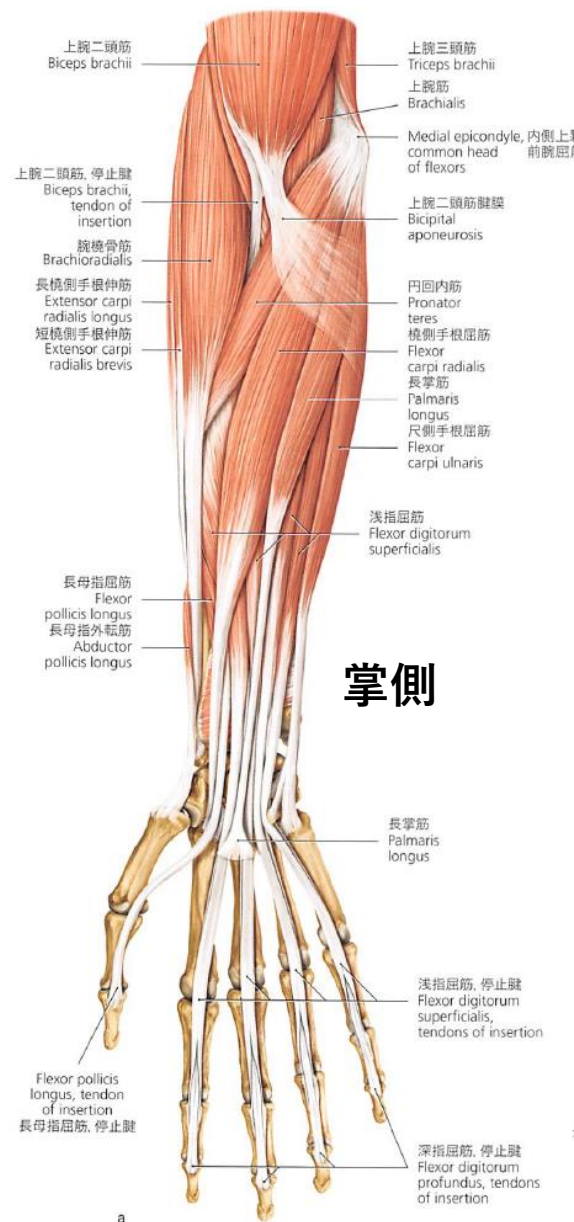
手への視覚の減少 視覚は対象物をオリエンテーションする

前腕

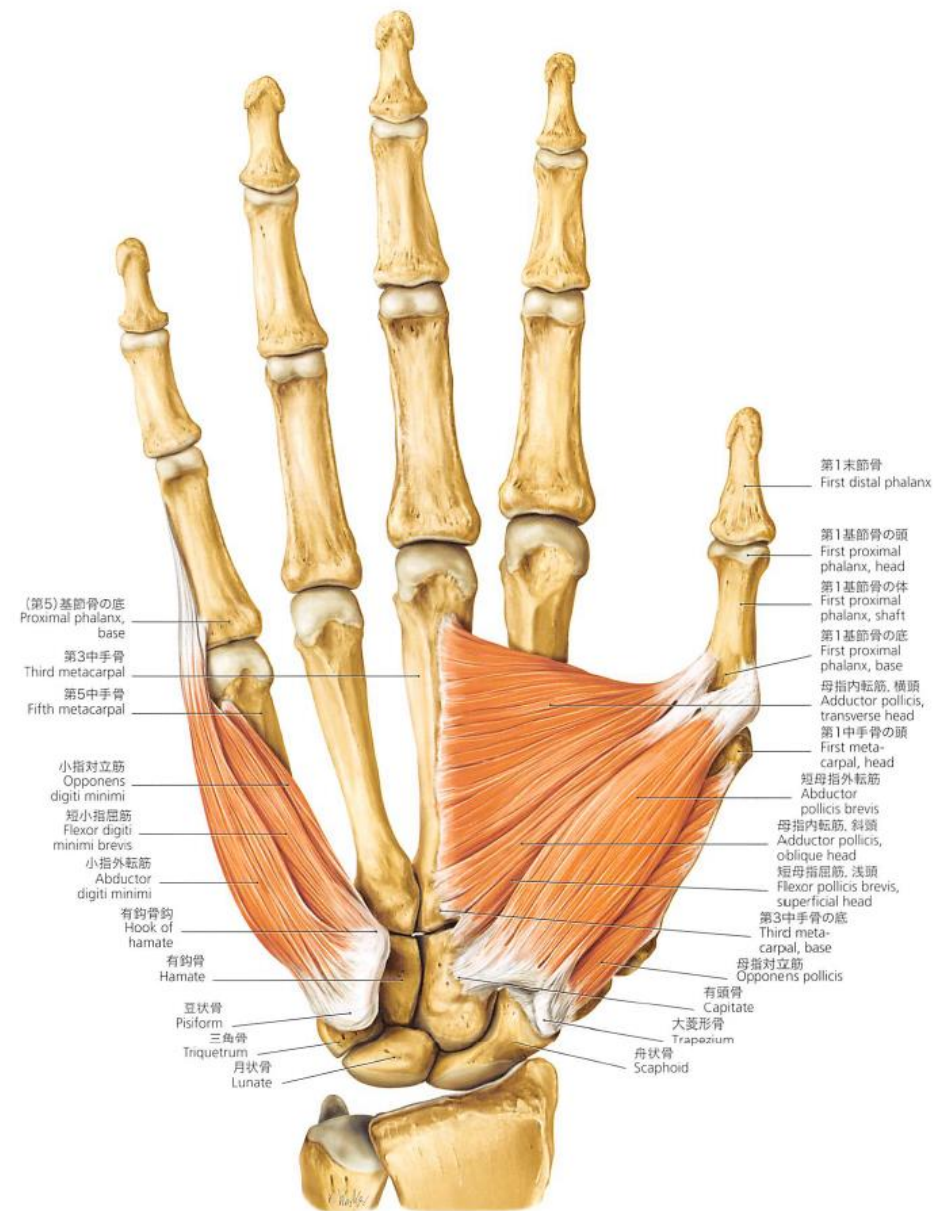
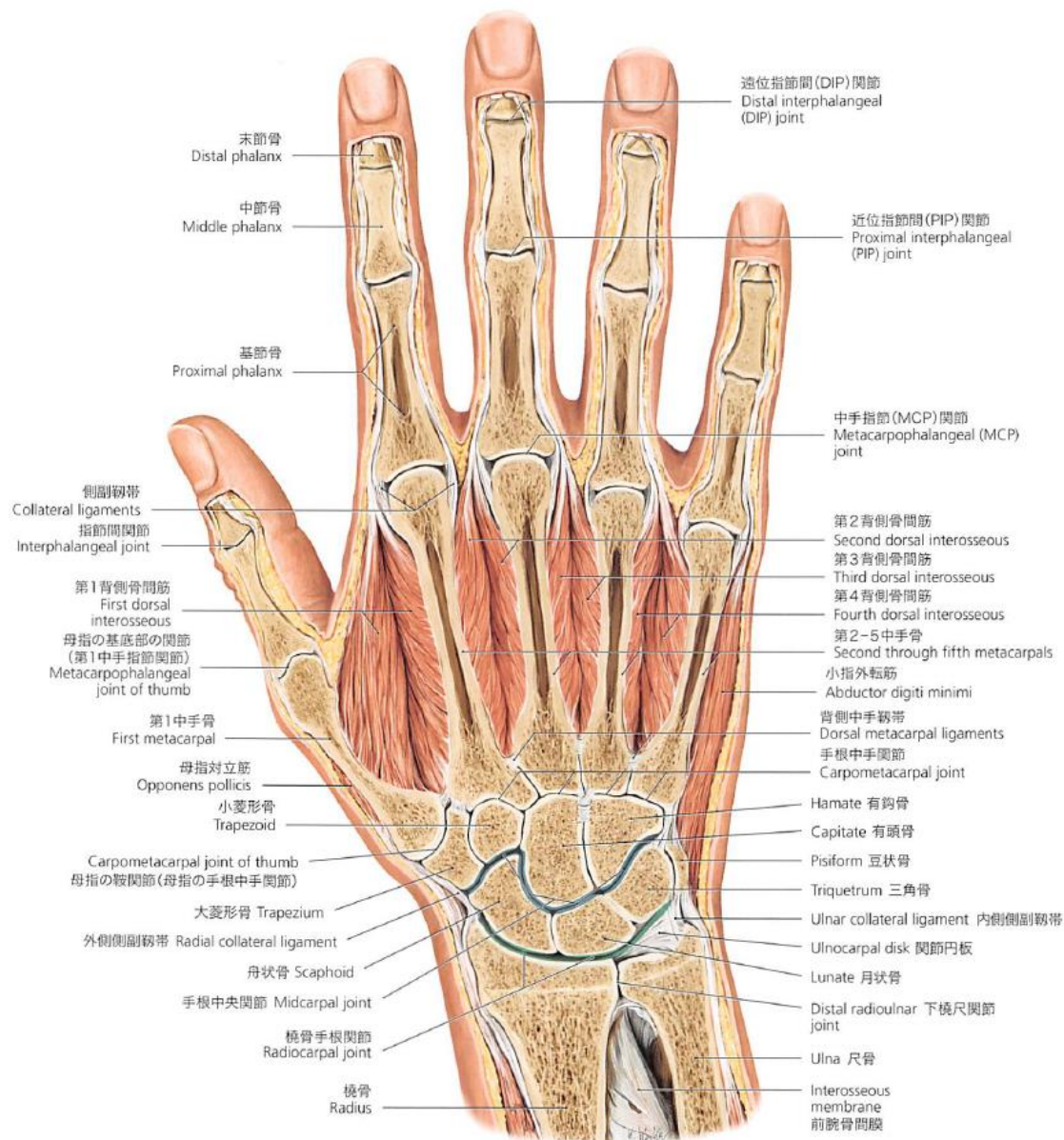


前腕

プロメテウス解剖学書



手掌/手背



症例紹介

【診断名】

アテローム血栓性脳梗塞（約3年前）

【基礎情報】

Brs：上肢Ⅴ 手指Ⅴ 下肢Ⅵ 感覚/認知：問題なし
主訴：右手首が弱い感じがする、運動時に指が曲がる

【ADLレベル】

フリーハンド歩行自立
仕事はパソコン作業がメイン（座っていることが多い）
食事の際には、右手で茶碗を持てる

【目標】

右手でのマウス操作、タイピングができる
→現在では、示指でエンターキーを押せているとのこと



Assessment sheet : Reaching

認知相



屈曲～移行相



伸展～安定相



1

評価 ポイント

【足底内在筋群の感度増加】

【骨盤軽度前傾と坐骨支持】

【体幹/頭頸部垂直方向への度伸展】

【肩甲骨下制/内転方向への軽度運動】

【眼球/表情/モチベーション】

【筋活動】

足部筋群：
体幹：
肩甲帯周囲筋：

【体幹/骨盤の抗重力位での軽度前傾】

【肩甲上腕リズム/setting phase】

【肩甲上腕関節：外旋/伸展】

【肘関節屈曲→伸展】

【Preshaping】

【筋活動】

短母指外転筋：
腕橈骨筋：
背側骨間筋：
三角筋：
総指伸筋：
上腕三頭筋：

【足底への重心移動】

【体幹/骨盤の抗重力位での軽度前傾】

【肩甲上腕リズム/外転・上方回旋・前方突出】

【肘関節最大伸展/前腕中間位】

【synchronization/手指の分離と把持】

【筋活動】

上腕二頭筋：
短母指外転筋：
三角筋筋：
上腕三頭筋：
総指伸筋：
腕橈骨筋：
総指伸筋：
背側骨間筋：
浅指屈筋：

2 神経系

3 その他

①全体像を把握する！

第一印象や動作を見て感じたことを記載しましょう。



②どこに問題がありますか？

その理由も記載しましょう。



③優先すべき問題点はどこですか？

問題点を繋げていきましょう。



最後に…

- ✓ この講習会を通じて、皆さんは多くのことを学びましたが、最も大切なのは学ぶことの価値と継続的に挑戦することの重要性です。途中で壁にぶつかることもあるかもしれませんが、その壁を乗り越えることで、真の成長を遂げることができます。
- ✓ 失敗はあるかもしれませんが、それは成功への道のりの一歩に過ぎません。困難や挫折に直面したとき、それが皆さんの学びの一部であり、皆さんの人生の物語の一部であることを忘れないでください。
- ✓ この講習会が皆さんの未来の成功への一歩となることを心より願っています。前向きな心を持ち続け、学ぶことの喜びを忘れず、皆さんの道を進んでください。
- ✓ 皆さんの未来がより明るく、より充実するよう心から祈っております。

